

18th Asian Games Jakarta Palembang 2018(インドネシア/ジャカルタ)

大会名	18th Asian Games Jakarta Palembang 2018	日付	2018年8月31日
場所	GBK Hockey Field	天候	晴れ
試合	決勝	通算結果	通算6戦6勝(優勝)

Country	RESULT	Country																
日本 JAPAN	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1P</td><td>1</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>2P</td><td>0</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>3P</td><td>1</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>4P</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> </table>	1P	1	-	0	2P	0	-	1	3P	1	-	0	4P	0	-	0	1 インド INDIA
1P	1	-	0															
2P	0	-	1															
3P	1	-	0															
4P	0	-	0															

Start	No.	Name	備考
✓	1	景山 恵	GK
✓	2	内藤 夏紀	C
5	3	大田 昭子	
✓	4	錦織 えみ	
✓	5	及川 栞	
5	6	星 希巳加	
✓	7	小野 真由美	
✓	8	真野 由佳梨	
✓	9	加藤 彰子	
✓	10	永井 葉月	
4	11	清水 美並	
✓	12	永井 友理	
4	13	山田 明季	
4	14	瀬川 真帆	
3	15	石橋 唯今	
✓	16	狩野 真美	
✓	17	河村 元美	
	18	田中 秋桜	GK
ヘッドコーチ		FARRY Anthony	
UMPIRE		HUDSON, Kelly	

Start	No.	Name	備考
6	1	KAUR Navjot	
✓	2	KAUR Gurjit	
✓	3	EKKA Deep Grace	
✓	4	MONIKA	
4	6	KHOKHAR Reena	
20	8	PRADHAN Nikki	
✓	11	SAVITA	GK
	13	ETIMARPA Rajani	GK
4	16	KATARIYA Vandana	
✓	17	DEEPIKA	
14	18	UDITA	
✓	19	TOPPO Namita	
✓	20	LALREMSIAMI	
✓	25	KAUR Navneet	
✓	26	LAKRA Sunita	
✓	28	RANI	C
✓	31	MINZ Lilima	
7	32	GOYAL Neha	
ヘッドコーチ		MARIJNE Sjoerd	
UMPIRE		LIU Xiaoying	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	11	清水 美並	PC	1-0
IND	25	GOYAL Neha	FG	1-1
JPN	44	河村 元美	PC	2-1

Country	Min	Name	Action	Score

「さくらジャパン」の決勝の対戦相手は、2018ワールドカップ8位の強豪国インド。

第1Q、立ち上がりはインドペースで試合が進み、3分に1本そして4分に2本のシュートを打たれるが、なんとかピンチを切り抜ける。その不安定な立ち上がりから日本は徐々にペースを掴み始める。8分に#13山田がシュートチャンスを創るがインドのGKに止められる。その後、インドに左サイドからサークル内まで攻め込まれ、日本のキックの反則によりPCを与えてしまう。豪快なフリックシュートをされるが日本の守護神GK#1景山が好セーブを見せピンチを凌ぐ。その後もインドにフィールドシュートを打たれるが景山のナイスセーブによりチームを助ける。逆に、11分に日本が左サイドからインドのサークルに攻め込みPCを取得する。そのPCから#5及川が左からゴール前に入ってきた#11清水に合わせ待望の先取点を奪う。

第2Q、決勝のプレッシャーの為か日本は、なかなかボールキープができない。21分、インドにまたシュートを打たれるが枠を外れる。25分、日本が左サイドからインドのサークルに入りサークルトップにパスを合わせようとするがタイミングが合わず逆にインドにカウンターされる形になる。そのカウンターから1回目の攻撃を止めるがクリアが甘く2回目の攻撃チャンスをインドに与えてしまう。そのチャンスでゴール前でタッチシュートを決められ同点に追いつかれる。その後中盤での激しい攻め合いは続くが両チーム大きなチャンスを創れず前半終了。

第3Q、一進一退の攻防が続く中、37分にインドがそして41分に日本がシュートチャンスを迎えるが、両チームとも決められない。44分に日本が左サイドからインドのサークルに攻め込みGKの前で#17河村が倒れながらシュートしたボールがセーブされるがボールがGKの下に入ったことでPCとなる。そのPCでヒットのダミーから#17河村がバントからリバースシュートを放ちそれがゴール右下に決まる。2-1で再びリードを奪う。

第4Q、45分に#2内藤、52分に#17河村にグリーンカードを出される中、日本はボールの支配率をあげようとサイドからの攻撃を多くし無理してインドサークルに入ろうとしない戦法で応戦する。試合終了2分前にインドがGKを下げパワープレーを試み、日本のゴール前まで攻め込む。試合終了間際にインドがPCを求めビデオ判定を要求するが判定は日本ボール。そのまま試合終了。苦しい時間帯が多かったが日本が1点差で逃げ切り悲願のアジア大会史上初の金メダルを獲得した。

日本	2	PC数	1	インド
	3	シュート数	9	